

取扱説明書

家庭用臼式お茶粉末器

まるごと緑茶

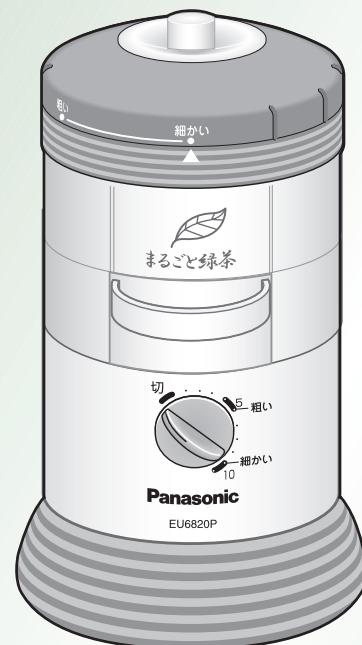
品番 EU6820P

もくじ

安全上のご注意	2
各部のなまえ	5
はじめに	6
使いかた	7
粉末茶の楽しみかた	10
お手入れ方法	12
お知らせ	18

- お手入れ/このようないふしは 14
- お手入れ/組み立て方法 16

- こんな異常を感じたら 18
- 定格・仕様 19
- Q&A 20
- 保証とアフターサービス 21
- 保証書 裏表紙



Panasonic		持込修理
まるごと緑茶保証書		
本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、 本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。 ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載して おります。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い 上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。		
品番	EU6820P	
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間	
※ お買い上げ日	年	月 日
※ お客様	ご住所	様
	お名前	様
	電話 ()	—
※ 販売店	住所・氏名	
	電話 ()	—
<p>本</p> <p>パナソニック株式会社 製造元 パナソニック電工株式会社 ヘルシー・ライフ事業部 〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL(0749)26-7890</p>		
ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。		

- お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2~4ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。

保管用

保証書付き

安全上のご注意～必ずお守りください～

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

！警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

！注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

！警告



電源プラグ
を抜く

- 使用後やお手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。
抜かないと火災や感電・けがのおそれがあります。



必ず守る

- 必ず交流100Vで使用する。
守らないと火災や感電の原因になります。



禁止

- 落としたり、ぶつけたりして、損傷したら使用しない。
感電や発火の原因となります。

！警告



禁止

- 直射日光があたる場所やストーブの周囲など高温なところで使用したり保管しない。
感電や発火の原因になります。



水ぬれ禁止

- コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったりしない。
また、重いものをのせたり、はさみこんだりしない。
火災・感電・やけどのおそれがあります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で使用しない。
感電やショートのおそれがあります。



分解禁止

- 絶対に本体を改造・分解・修理しない。
発火や異常動作によるけがのおそれがあります。

！注意



必ず守る

- コンセントから抜くときは電源プラグを持って抜く。
守らないと火災や感電・やけどのおそれがあります。

- セラミック部(うす)は衝撃や落下に弱いので取り扱いに注意する。
守らないとけがのおそれがあります。

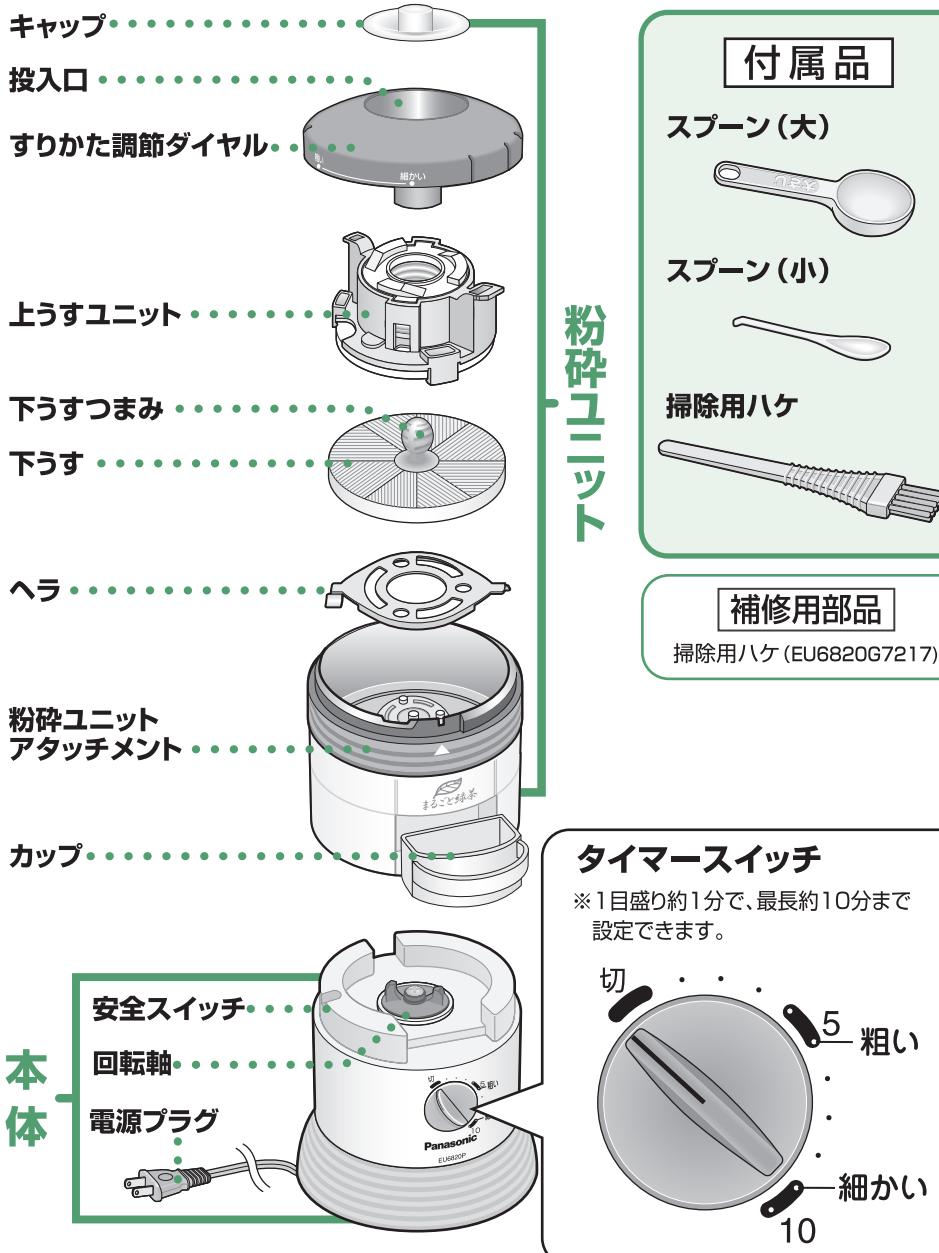
⚠ 注意



禁止

- 小さなお子さまの手の届かない所に保管し、使わせない。
感電・けがのおそれがあります。
- タイマースイッチの回転を止める障害物を置いたり、
はさんだりしない。
発火の原因になります。
- キャップをはずしたまま運転しない。
運転中にキャップをはずさない。
けがのおそれがあります。
- 運転中に投入口などに指や異物を入れない。
けがのおそれがあります。
- 使用中、本体背面・底部の吸気口をふさがない。
発火の原因になります。
- 不安定なところで使用しない。
落下してけがや破損のおそれがあります。

各部のなまえ



はじめに

「まるごと緑茶」は下記の緑茶を粉末にする器具です。
その他の食材はすれません。ご注意ください。

・する緑茶……煎茶、玉露、てん茶、茎茶

まるごと緑茶は、粉末のすりかた調節機能が付いています。
すりかた調節ダイヤルを切り替えることで、「粗い」「細かい」
の2種類の粉末茶にすることができます。

【粉末茶の使い分け】

粗い

食べる(食用)

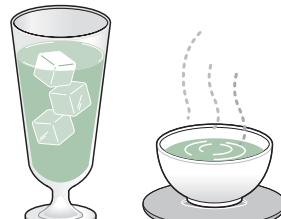


天ぷら等の料理に

(10~11ページをご参照ください)

細かい

飲む(飲用)

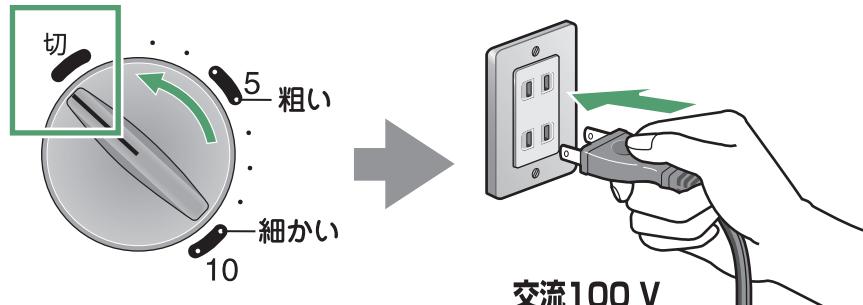


温茶・冷茶に

※ご使用になる茶葉は、あらかじめ茶筒(金属の容器)に移すなどしてお使いください。
→購入されたままの袋、又はプラスチック製容器で保管された茶葉で商品を使用すると、
静電気が発生しやすくなり、カップ以外に粉末が飛び散る原因になります。
静電気により粉末茶同士がくっついてコロコロした小さな固まり(ダマ)ができることがあります。
このような場合、「茶こし」や「ふるい」で固まり(ダマ)を壊してから、お湯や水を注ぐと
混ざりやすくなります。

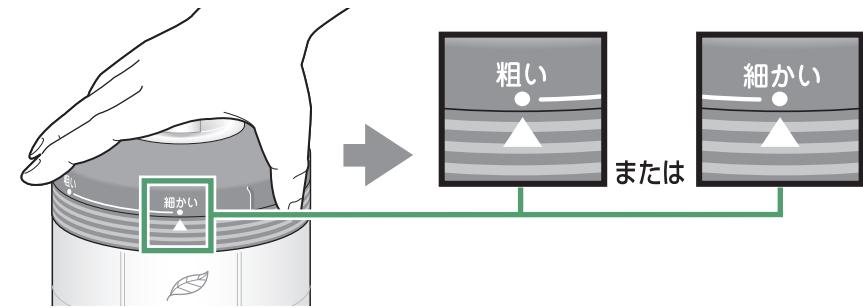
使いかた

1 タイマースイッチが「切」になっていることを確認し、
電源プラグをコンセントに差し込む



タイマースイッチ「切」確認!

2 すりかた調節ダイヤルを回してお好みのすりかたに合わせる

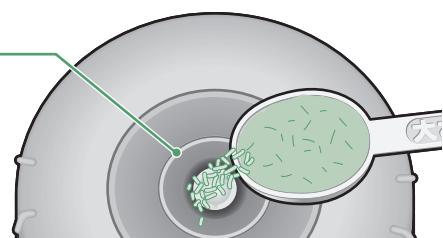


●「粗い」ですった後、「細かい」ですると最初のできあがりの粉末に
粗いものが混ざる場合があります。

3 キャップをはずし、投入口に緑茶を入れる

緑茶の投入量は、ラインまで
スプーン(大)約1杯分が目安

●ラインを越えて緑茶を入れると
粉末茶がカップよりあふれます。



使いかた

4

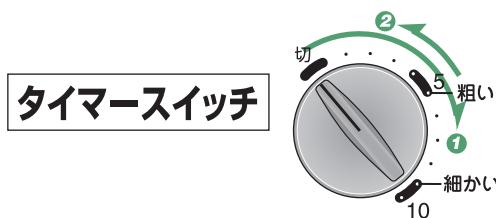
キャップを取りつけ、タイマースイッチを回す (うすが回って緑茶をすりはじめます)

- 商品を購入してはじめて使うときやお手入れ後は、粉末茶が出るまで1分ほどかかります。また、する量が少くなります。(緑茶の種類や葉の大きさ、長さなどによって、する時間や量に差が出ることがあります)
- 緑茶の種類によって、する量が少ない場合もあります。
- 「粗い」をご使用の場合、できあがりに茎部の繊維が残る場合があります。

●粉末の細かさを調節する方法

操作	1 すりかた 調節ダイヤル を合わせる	2 タイマーを 回して時間を 合わせる
粉末の 細かさ		
細かい粉末茶 (飲用)	「細かい」 に合わせる	「9~10」 に合わせる
粗い粉末茶 (食用)	「粗い」 に合わせる	「4~5」 に合わせる

- 投入口に茶葉がなくなり運転を続けると、うすの空すりによる音がしますが、これは異常ではありません。
※音が大きくなったら、タイマーを「切」にしてください。
- 投入口に長い茶葉・茎茶が残る場合がありますので取り除いてください。
- 途中でとめる場合は、タイマースイッチを「切」に戻してください。
- タイマースイッチを短い時間に合わせるときは「5」以上一度回して(1)、戻しながら合わせてください(2)。



途中で音が大きくなったら、タイマーを「切」にする
●緑茶をすり切ってしまうと、うすが空すりして音が大きくなります。

5

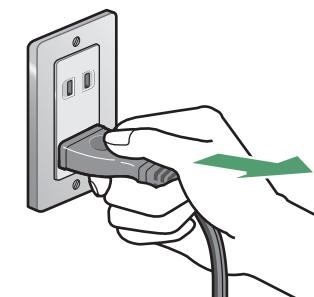
タイマーが「切」になり、うすが完全に停止した後、 カップを引き抜く

- 緑茶が投入口に残っている場合は、タイマースイッチを回して全てすり切ってください。
- 投入口に長い茶葉・茎茶が残る場合がありますので、取り除いてください。
- 連続使用すると、保護装置が作動し、運転を停止することがあります。
約1時間で、正常動作に戻ります。(18~19ページ参照)



6

使い終わったら、電源プラグをコンセントから抜く



粉末茶の楽しみかた

粉末茶の飲みかた

温茶

- 1 湯呑みに付属スプーン（小）で **粉末茶1杯（約0.5～1g）**を入れる
※粉末茶の量は、お好みにより調節してください。



- 2 お湯を注ぐ
●70～85℃くらいのお湯で飲んでいただくことをおすすめします。

- 3 スプーンでよくかきませる

☆お湯や水に溶いたお茶は、変質する前にお早めにお召し上がりください。

粉末茶の保存のしかた

緑茶中の「カテキン類」は酸化しやすいので、保存にご注意ください。

- 粉末茶はすってから日がたつと、味・香りがそこなわれますので、使用される都度、「する」ことをおすすめします。
- 保管される場合は、密閉容器に入れ、冷凍庫で保存してください。
- 緑茶は酸化しやすいので、すってから1ヶ月以内に使い切ってください。

冷茶

1リットルの容器の場合

- 1 フタのできる容器に水を入れる（湯冷ましをおすすめします）
- 2 付属スプーン（小）で **粉末茶7～10杯**を入れ、容器にフタをし、よくふって混ぜる
※粉末茶の量は、お好みにより調節してください。
- 3 おいしく召し上がっていただくため、冷蔵庫で冷やす
- 4 飲まれる前に容器をよくふってから飲んでください

粉末茶を利用した簡単料理

●すりかた調節機能を使い、いろいろなメニューにお楽しみいただけます。

粗い

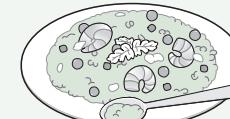
お茶の風味が楽しめ、レシピが広がります

天ぷら



緑茶には抗酸化作用があるため、衣に混ぜて揚げると油の酸化を防ぎ、時間がたってもおいしくいただけます。

チャーハン



いつものチャーハンも粉末茶を混ぜて炒めるだけで、緑茶風味のおいしい「チャーハン」になります。

ふりかけ



ご飯やおにぎりによくあいいます。カテキンはもちろん、ビタミンCやEも手軽にとれる健康メニューです。

パスタ



おしゃれなイタリアンパスタの仕上げに粉末茶をハーブ感覚でかけていただけます。さっぱりとヘルシーなパスタができあがります。

細かい

「温」でも「冷」でもごしそっかり



粉末茶を熱湯で溶き、牛乳を加えます。
お好みでガムシロップを入れてください。お子様にも大人気です。



ヨーグルトに粉末茶を入れて混ぜます。緑茶にはビフィズス菌や乳酸菌をふやす効果があると言われており、しかも低カロリーです。



粉末茶の楽しみかた

お手入れ方法

お手入れの目安は、約1カ月に1回です。

ただし次のような場合は、お手入れをしてください。

- 使用間隔があいた場合（5日程度）
- うすが目づまりして粉末茶が出なくなった場合



警告



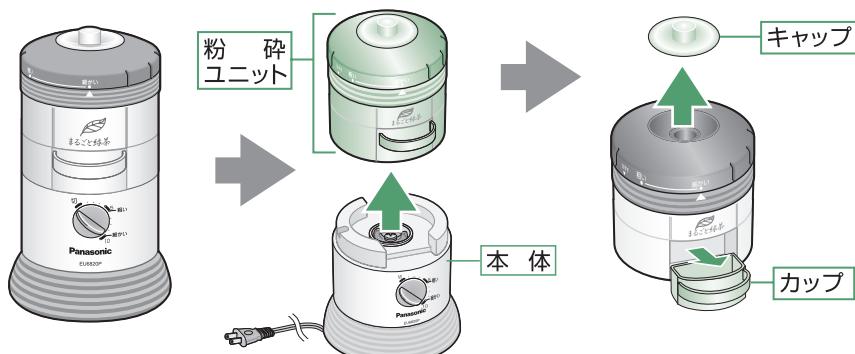
使用後やお手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。
抜かないと火災・発火や感電・けがのおそれがあります。

お手入れは、本体より粉碎ユニットを取りはずし、
粉碎ユニットを分解してください。

● 本体はかわいた布でふいてください。

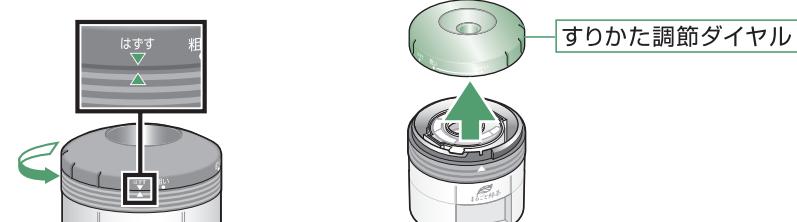
粉碎ユニットの分解

1 本体より粉碎ユニットを取りはずし、
キャップ・カップをはずす

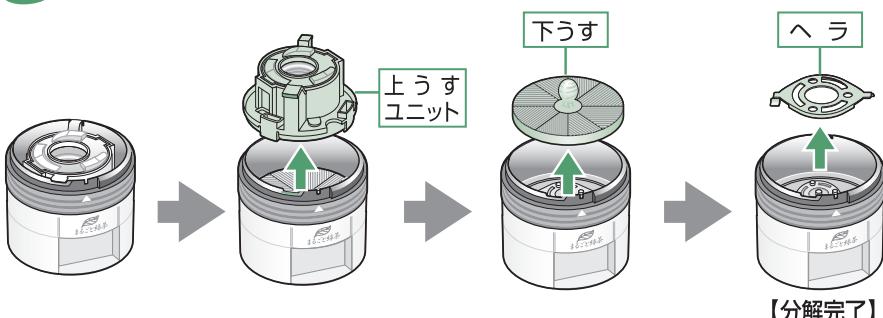


2 すりかた調節ダイヤルを回してはずす

すりかた調節ダイヤルの「はずす」マークを、粉碎ユニットアタッチメントの
「▲」マークに合わせる



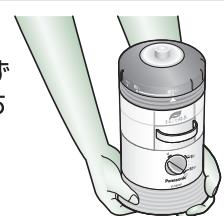
3 上うすユニット及び下うす、ヘラをはずす



4 上下うす・粉碎ユニットアタッチメント内などに残っている
粉末を付属の掃除用ハケではらい落とす

持ち運びのお願い

商品を持ち運びするときは、必ず
本体底部をしっかり持って、持ち
運びしてください。

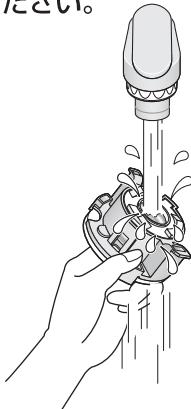


お手入れ/このような場合は…

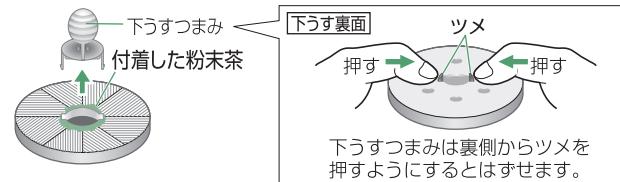
汚れがひどいとき、長期間（約1カ月以上）使用しない場合

本体以外は水洗いが可能です。

- 水洗いの際もあらかじめ付属の掃除用ハケで上うすと下うすの粉末をはらい落とすことをおすすめします。
- スポンジに台所用洗剤（中性）をつけて洗い、水道水でよくすすいでください。
- 上うすユニットに入り込んだ緑茶は、水道の流水でよく洗い流してください。

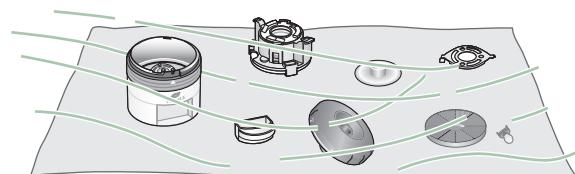


- 下うすから下うすつまみを取りはずして、付着している粉末茶を洗い流してください。

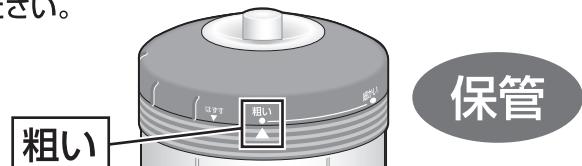


- すすいだ後は、しっかり乾燥させてください。

乾いた布でしっかり水気をふき取った後、自然乾燥（8時間以上）してください。

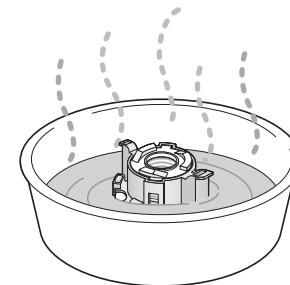


- 長期間使用しない場合は、直射日光を避け、すりかた調節ダイヤルを「粗い」にあわせて、保管してください。



上うすと下うすがくつついてしまった場合

無理にはすさず、ぬるま湯にうすを1～2時間ひたすとはすれます。



- 再度使用するときは、しっかり乾燥させてください。

乾いた布でしっかり水気をふき取った後、自然乾燥（8時間以上）してください。

警告



本体を水につけたり、かけたりしない。
感電やショート・火災のおそれがあります。

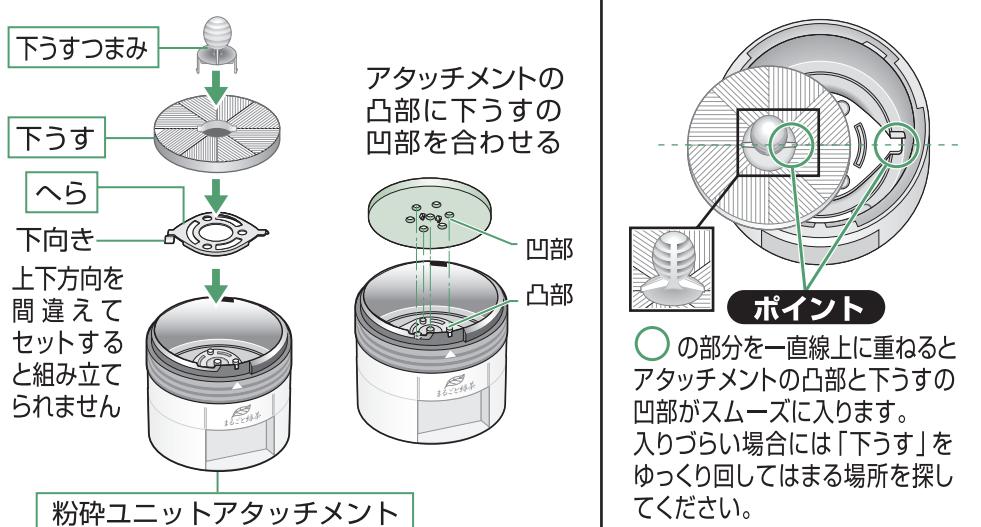
お願い

- 水洗いには熱湯を使用しないでください。
熱で変形・破損することがあります。
- 水洗い後の乾燥については、食器乾燥機や電子レンジ等での強制乾燥はしないでください。
変形や劣化の原因になります。
- うすはセラミックでできています。落としたり、打ちつけたりすると割れで使用できなくなりますので、取り扱いにご注意ください。

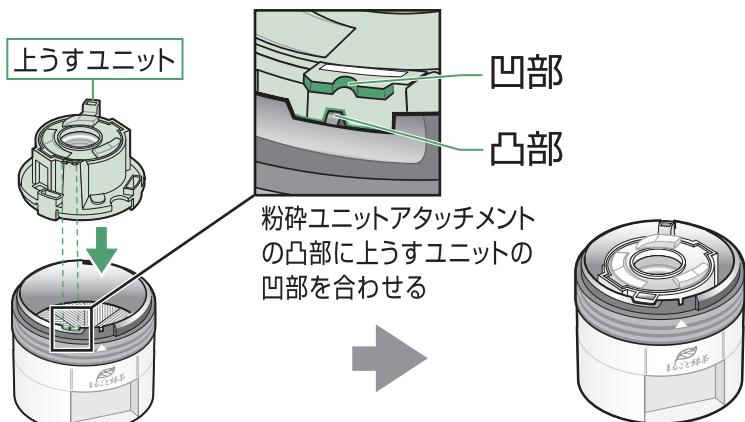
お手入れ/組み立て方法

1 粉碎ユニットの組み立て

① へら・下うすを粉碎ユニットアタッチメントに装着する



② 上うすユニットを下うすの上に装着する

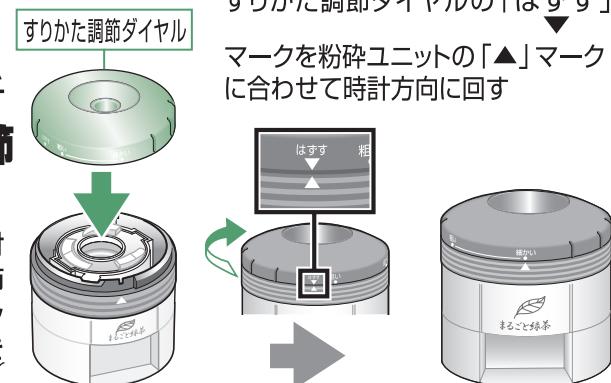


2

粉碎ユニットアタッチメントにすりかた調節ダイヤルを取付ける

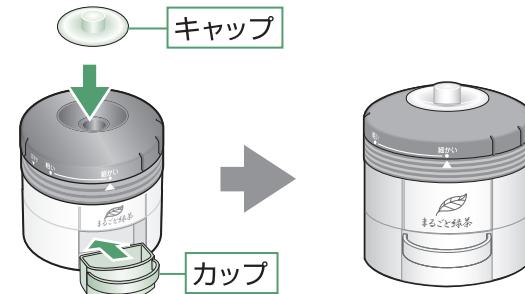
- 調節ダイヤルを取り付けるときには、必ず調節ダイヤルと粉碎ユニットの▲マークどうしを合わせて組み込んでください。

※▲マーク以外の箇所で組み込むと、故障するおそれがあります。



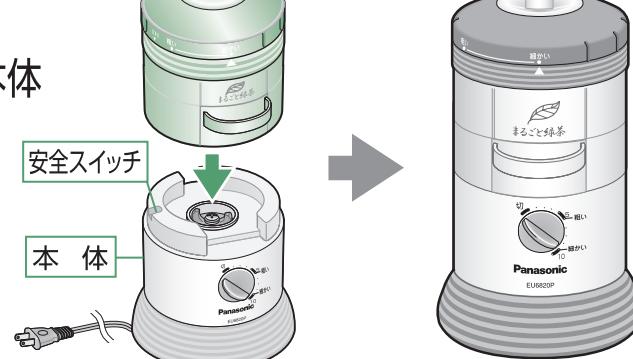
3

キャップをかぶせるカップを取りつける

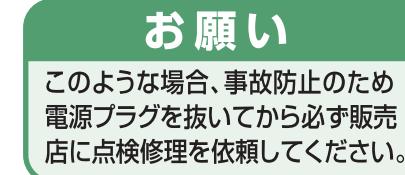


4

粉碎ユニットを本体に装着する



こんな異常を感じたら

症 状	考 え ら れ る 原 因	処 置	点 検 後 な お 异 常 が あ る																
タイマーを回したのに動かない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ コンセントにプラグが差し込まれていますか ▶ タイマーのセットが5分以内になっていませんか ▶ 上うす・下うすがくっついていませんか ▶ 2回以上連続運転していませんか ▶ 粉碎ユニットと本体の間に異物がはさまり、安全スイッチが働いている 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ プラグを差し込む (7ページ) ▶ 「5」以上回して、戻しながら合わせる (8ページ) ▶ 上うすと下うすをはずす (15ページ) ▶ タイマースイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いて冷却時間をおく (約1時間で正常動作に戻ります) ▶ 异物を取り除き、本体に粉碎ユニットをしっかりとセットする 																	
粉末茶が出ない・すれない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 本器は緑茶を入れて運転 (うすが回転を始めて) 後、約1分後に粉末茶が出始めます ▶ うすの目に粉がつまっている ▶ ヘラが粉碎ユニットにセットされていない ▶ 葉の長い緑茶や太い緑茶が投入口に残り、うすに供給されていない ▶ 緑茶が湿っている 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 掃除用ハケなどで掃除する (12~13ページ) ▶ ヘラを粉碎ユニットアタッチメントにセットする (16~17ページ) ▶ 残る葉などは取り除く ▶ うすの目に湿った粉末茶が詰まるので、掃除してよく乾燥させ (12~14ページ) 再度乾燥した緑茶を入れる 																	
使用中にモーターの回転が止まったり、いつもと違う異常なうなり音がする	<ul style="list-style-type: none"> ▶ モーターが過熱している ▶ 投入口に茶葉がなくなり、運転を続けると、うすの空すりによる異音がします 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ タイマースイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いて冷却時間をおく (約1時間で正常動作にもどります) ▶ タイマーを「切」にしてください。 																	
粗い粉末茶が出る	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 緑茶以外のものが混ざっている ▶ すりかた調節ダイヤルが「細かい」にセットされていない 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 緑茶以外は粉末にできません。お手入れし、異物を取り出す (12~13ページ) ▶ すりかた調節ダイヤルを「細かい」にしっかりとあわせる (7ページ) 																	
できあがりの粉末茶の量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 商品を購入してはじめて使うとき、お手入れ後はじめて使用されるときは、する量が少ない場合があります ▶ 緑茶の種類や、葉の長さ、太さなどによって増減があります 																		
できあがりの粉末茶がカップよりあふれる	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 緑茶の投入量が多い ▶ 2回以上くり返し使用する場合は、カップの粉末茶を別の容器に移してから使用してください 	<p>投入量は、投入口ラインまで (スプーン〈大〉約1杯分) が目安です。ラインを越えて緑茶を入れると粉末茶がカップよりあふれます。</p>																	
キーキー音がする	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 使いはじめ・お手入れ後はじめて使用するときは、緑茶がうすに供給されるまでキーキー音がしますが、異常ではありません 																		
																			
			<p>このような場合、事故防止のため電源プラグを抜いてから必ず販売店に点検修理を依頼してください。</p>																
			<p> 絶対に本体を改造・分解・修理しない。 発火や異常動作によるけがのおそれがあります。</p>																
			<h2>定 格・仕 様</h2> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>電 源 電 壓</td><td>AC100 V 50/60 Hz</td></tr> <tr> <td>消 費 電 力</td><td>40 W (50 Hz) / 50 W (60 Hz)</td></tr> <tr> <td>定 格 時 間</td><td>10分</td></tr> <tr> <td>保 護 装 置</td><td>サーモスタット</td></tr> <tr> <td>コ ー ド の 長 さ</td><td>約1.2 m</td></tr> <tr> <td>寸 法</td><td>直径12cm(底部15cm)×高さ24.5cm</td></tr> <tr> <td>質 量(重 さ)</td><td>約2.7 kg</td></tr> <tr> <td>※ 粉 碎 量</td><td>細かい: 約10分間で約5 g 粗 い: 約5分間で約5 g</td></tr> </tbody> </table>	電 源 電 壓	AC100 V 50/60 Hz	消 費 電 力	40 W (50 Hz) / 50 W (60 Hz)	定 格 時 間	10分	保 護 装 置	サーモスタット	コ ー ド の 長 さ	約1.2 m	寸 法	直径12cm(底部15cm)×高さ24.5cm	質 量(重 さ)	約2.7 kg	※ 粉 碎 量	細かい: 約10分間で約5 g 粗 い: 約5分間で約5 g
電 源 電 壓	AC100 V 50/60 Hz																		
消 費 電 力	40 W (50 Hz) / 50 W (60 Hz)																		
定 格 時 間	10分																		
保 護 装 置	サーモスタット																		
コ ー ド の 長 さ	約1.2 m																		
寸 法	直径12cm(底部15cm)×高さ24.5cm																		
質 量(重 さ)	約2.7 kg																		
※ 粉 碎 量	細かい: 約10分間で約5 g 粗 い: 約5分間で約5 g																		
<small>※緑茶の種類や葉の長さ、太さなどによって増減があります。</small>																			

Q&A

Q どんな緑茶でもするの?

A する緑茶は煎茶・玉露・てん茶・茎茶です。

Q どうやって粉末茶になるの?

A 「まるごと緑茶」はセラミック製のうすで、きめ細やかな粉末茶にすりあげます。

- 昔ながらの“石うす”に学び、抹茶レベルのきめ細やかな粉末茶づくりを再現しました。する速さは1分間に約50回転～60回転です。ゆっくりとじっくりと粉末に仕上げるので、風味豊かでまろやかな粉末茶ができあがります。

Q “粉末茶”ってどうやって使うの?

A すりかた調節機能付きで、すりかた調節ダイヤルを切り替えることで、「粗い」「細かい」の2種類の粉末茶をすることができます。

- 飲む(飲用)～食べる(食用)に粉末茶を幅広くお使いいただけます。

粗い

食べる(食用)



天ぷら等の料理に

細かい

飲む(飲用)



温茶・冷茶に

●詳しくは10～11ページ、別冊「粉末茶レシピ」をご覧ください。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談センター」へ!
- 使い方・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

保証書(裏表紙をご覧ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体(表示器を含む)1年間

補修用性能部品の保有期間 5年

当社は、このまるごと緑茶の補修用性能部品を製造打ち切り後5年保有しています。
(注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

18～19ページの「こんな異常を感じたら」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	まるごと緑茶	お買い上げ日	年月日
品番	EU6820P	故障の状況	できるだけ具体的に

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル  0570-081-365 365日
(全国共通番号)
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日/受付9時~20時

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎ 06-6906-1090
〒571-8686 大阪府門真市門真1048 パナソニック電工テクノサービス(株)
札幌 ☎ 011-261-6401 転
名古屋 ☎ 052-551-7900 転
東京 ☎ 03-5392-7190 転
福岡 ☎ 092-622-0531 転

ご注意 印印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

0810

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ (おぼえのため、記入) (されると便利です)	お買い上げ日	年 月 日	品番	EU6820P
			()	—

愛情点検

長年ご使用のまるごと緑茶の点検を！



こんな症状は
ありませんか？

- 電源コードを動かしたときに電気が入ったり、切れたりしませんか。
- 本体・電源プラグ・電源コードがさわれないほど熱くなっていますか。
- 電源コードにキズはありませんか。
- 異常におい(焦げるような)や音が出ていませんか。
- 触ると電気(ビリビリ)を感じることはありませんか。

このような症状のときは、事故防止のため、主電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

パナソニック株式会社
製造元 パナソニック電工株式会社 ヘルシー・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2004-2008
パナソニックホームページ <http://panasonic.jp/>